



編集と発行
市役所
市審議会
企画部
白石市 桜小路35
TEL(代) 2111
発行定日 毎月1日
(売価1部2円)

5月21日から31日まで

春の全国交通安全運動



春の全国交通安全運動は5月22日から31日までの10日間開催されます。すでにみなさんととりくんできました次の重点目標を強力にかつ効果的に推進したいとおもいます。

- ◎ 歩行者 とくに学童幼児および老令者などの通行保護
- ◎ 酒よい運転防止など安全運転確保
- ◎ 車両管理体制の充実強化

改めたい危険な通行形態

○自動車 ▽前方注視が散漫なためバイクなどの追突事故が多い
▽自信過剰による片手運転
わき見運転、対話運転中の事故が多い。
▽曲りかどなど法定の禁止場所を無視した無理な追越し
が多い。
▽信号機の切替えを待ちきれず交差点で発進したり
青ランプが消滅する寸前に加速して進行する車両がある。
▽市街部では狭い道路の車両(最大巾)制限令による

- ◎ アツ危い そのスピードが死を招く
- ◎ 一秒钟心のゆとりが身を守る
- ◎ とび出すな 車は急に止まれない

市道管理者の標識を無視して通る車両が多い。

○バイクと自転車
▽一旦停止指定場所の安全確認が不十分である。

▽自転車やバイクを商店前に乱雑に放置し他の交通の妨げになつてている。

▽自転車は道路左端を一列進行することになつているのに数台が横ならびに進行するものが多い。

▽自転車は右折の方法を知らず合図をしない。

▽信号機のある交差点では自動車、原付と同じ方法で右折しているものがほとんどである。

○歩行者一般
▽左右の安全確認をしないで横切ろうとする。
▽交通ひんぱんな駅前通りや学校、職場前の道路を横ならびしたり、車が接近しても、クラクションを聞いてもよけようとしている。以上のようなことはおたがい改め、交通事故のないように市民こそつて交通のルールを守りましょう。



東北電子KK再建に急ピッチ

去る3月14日未明不幸にして、火災にみまわれ以後、再建に努力し、5月中旬を操業にいま急ピッチで工事を進めております。当工場は、市の誘致工場として第2番目です。

(写真=工事を急ぐ東北電子KK5月1日写)

管佐小橋保熊庄境山渢鈴武山尖阿
野藤室本科谷司野田谷木藤木戸部
新勇欣徳善福猛有活文 開紀敏輝
之輔市一郎久次郎一吉造亨三義雄尾
白白小白斎福白小白福白白白大
石川原石川岡石原石岡石石石石沢

吉小岩佐真佐黒矢大後遠菊太斎高
見野淵藤柄藤沢目野藤藤地宰橋
三恭長常光徳 八彦林倉忠虎彦永
代次 三 七 四 太
治郎吉郎喜三登藏郎平雄郎一雄
白白白福福白大大福越福白白大
石川石岡岡石平平岡河岡石石石平

任期満了による白石市議会議員選挙は去る4月28日市内36ヶ所の投票所で投票がおこなわれ即日開票の結果次の人々が選ばれました。なお当日の投票率は九一、五九%でした。

任期満了による 市議会議員選挙終る

第17回宮城県統計図表懸賞募集要領

- | | |
|----------------|---|
| 1. 主 催 | 宮城県統計協会 |
| 2. 後 援 | 宮城県・宮城県教育委員会・河北新報社 |
| 3. 目 的 | 統計思想の普及向上と統計の表現技術の研さんとに資する。 |
| 4. 応 募 資 格 | 第1部……小学校の児童 第2部……中学校の生徒 第3部……高等学校以上の生徒、学生 第4部……一般 |
| 5. 課 題 | 各部とも自由とする。ただし第1部の作品は児童が観察した結果を図表化したものとする。第2部(中学校の生徒)の作品は既存統計の利用または生徒が観察した結果を図表化したものとする。 |
| 6. 材 料 の 規 格 | 第1部、第2部の用紙規格は、72.8cm×51.5cm(B列2判仕上寸法)とする。 第3部、第4部の用紙規格は、103cm×72.8cm(B列1判仕上寸法)とする。 ただし、各部とも紙質、色彩(単色にても可)、その他の材料については自由とする。 |
| 7. 送 付 先 | 仙台市勾当台通り27 宮城県総務部課査課内 宮城県統計協会 |
| 8. 締 切 日 | 昭和42年9月9日(土)期日厳守のこと。 |
| 9. 応募上の注意 | <p>① 応募作品の裏面に住所、氏名(ふりがな)、性別、職業(児童生徒学生の場合は所属学校名、学年)年令を明記すること。</p> <p>② 各部とも必ず統計表を添付すること ただし自己の観察によらず他から資料を取つた場合は、その取材資料の出所も明記すること。統計表は25.7cm×18.2cm(B列5判)の用紙に書き、作品の裏側に3cmの「のりしろ」で右のように貼付すること。</p> <p>③ 応募作品は入選作品以外返却することも出来る。</p> <p>児童、生徒に指導する際はつぎのことに特に留意すること。</p> <p>① 資料の選択および取り扱い方に対する指導者(先生)の示唆助言は差支えない。</p> <p>② 表現(図表化)の段階では児童、生徒の自主性を尊重し、指導者(先生)が技法的に介入しないこと。</p> <p>① 別途委嘱の審査員により実施する。</p> <p>② 審査基準イ資料(適正な選択と加工)……50点 □ 図表化の表現技術……50点 9月中旬、河北新報紙上、宮城県統計協会機関紙「みやぎ統計」を通じて行なうほか直接本人または所属学校長あて通知する。</p> |
| 10. 指 導 上 の 注意 | |
| 11. 審 査 | |
| 12. 入 選 発 表 | |

